

2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 050-3508-5835

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,248	11.8	729	0.6	1,010	11.5	760	10.8
2024年3月期第3四半期	6,483	14.2	724	7.3	1,142	14.6	852	2.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,503百万円 (26.9%) 2024年3月期第3四半期 1,184百万円 (6.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	59.82	
2024年3月期第3四半期	66.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	20,426	16,943	82.3	1,321.29
2024年3月期	19,340	15,788	80.9	1,230.44

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 16,803百万円 2024年3月期 15,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		27.00	27.00
2025年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	8.4	870	0.6	1,350	9.1	1,000	11.8	78.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	13,934,946 株	2024年3月期	13,934,946 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,217,114 株	2024年3月期	1,217,068 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	12,717,875 株	2024年3月期3Q	12,740,098 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用環境は緩やかに改善しており、個人消費が今春の好調な賃上げを受けて上向いたことで、緩やかな回復基調を維持しました。円安の進行などによる物価高が実質購買力と消費マインドに悪影響を及ぼしたものの、コロナ禍で積みあがった超過貯蓄に加え、6月から始まった所得税・住民税の定額減税なども家計支出の下支えとなりました。企業部門においては、良好な収益環境や期待成長率の高まりを背景に、人手不足への対応によるデジタル化・省人化投資が拡大した他、半導体や脱炭素に関する政府支援もあり好調を維持しました。今後につきましては、個人消費、設備投資、インバウンド需要の増加が景気を牽引し、緩やかな回復基調が続く見込みであります。海外経済においては、米国経済は長引く金融引き締めの影響により主に低所得者層の消費は抑制されているものの、コロナ禍の財政支援などによる家計貯蓄が消費の原資となった他、産業政策による積極的な投資も景気を下支えし堅調に推移しました。欧州経済はエネルギー価格の押し上げ剥落に加えて、食料品価格のピークアウト、企業の価格転嫁の一巡を受け、消費者物価上昇率の鈍化が鮮明となりました。物価上昇率の鈍化に伴う個人消費の拡大により家計の実質購買力が回復したことで景気は回復基調で推移しました。中国経済は公共投資の下支えなど政府の対策による押し上げ効果は限定的にとどまり、家計の消費マインドの冷え込みや不動産市場の悪化が続いたことで景気は減速しました。今後につきましては、ウクライナ情勢および中東情勢など予断を許さない状況となっている他、米国大統領選挙によりもたらされる今後の世界情勢に与える影響なども不確実性を増しており、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内顧客向け販売では、建築設備市場においては、都心再開案件で着工遅れや工期の長い案件が多く、全体的に納入の遅れが継続し低調な売上となりました。しかしその一方で工場設備市場においては、医療機関・医薬品工場向けマグネットミキサーの好調などにより、国内売上は前期を上回る推移となりました。海外顧客向け販売では、中国向けの販売は前期を下回る売上だったものの、北米向けや欧州向けの販売が好調に推移したことに加え、前期に取得した海外子会社の売上を連結したことにより、販売活動全体としては前期を上回る結果となりました。今後につきましては、販売活動においては、新規取得子会社など関係各社との理解を深め、シナジー効果を生むよう方策します。また新規物件の受注率・受注額を向上させ、流通市場においては小口案件やリプレイス需要の確保、および新製品の強力な販促を展開し、さらにはプラント市場へ一層の参入を目指すなど、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開した結果、連結売上高は72億48百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底したことなどにより営業利益は7億29百万円（前年同期比0.6%増）となりました。経常利益は為替の影響などにより10億10百万円（前年同期比11.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億60百万円（前年同期比10.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は204億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億86百万円増加しました。主に現金及び預金が4億26百万円増加したこと、有価証券が2億68百万円増加したこと、有形固定資産が1億43百万円増加したことなどによりです。

負債は34億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少しました。主に支払手形及び買掛金が1億54百万円増加したものの、未払法人税等が2億27百万円減少したことや賞与引当金が1億4百万円減少したことなどによりです。

純資産は169億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億54百万円増加しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を7億60百万円計上したことにより利益剰余金が4億17百万円増加したことや為替換算調整勘定が7億32百万円増加したことなどによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月16日付決算短信にて開示いたしました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,069,646	3,495,669
受取手形及び売掛金	※ 2,002,777	※ 1,927,311
電子記録債権	※ 1,085,795	※ 1,110,261
有価証券	73,588	342,241
商品及び製品	1,452,486	1,509,436
仕掛品	860,493	900,072
原材料及び貯蔵品	989,072	1,139,346
その他	272,646	251,544
貸倒引当金	△21,823	△18,926
流動資産合計	9,784,683	10,656,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,629,010	3,908,838
減価償却累計額	△2,019,102	△2,208,032
建物及び構築物 (純額)	1,609,907	1,700,805
機械装置及び運搬具	4,728,460	5,205,031
減価償却累計額	△3,407,782	△3,876,228
機械装置及び運搬具 (純額)	1,320,677	1,328,802
土地	1,289,883	1,325,644
リース資産	271,285	365,449
減価償却累計額	△105,190	△144,230
リース資産 (純額)	166,095	221,219
建設仮勘定	146,850	97,000
その他	1,258,256	1,312,174
減価償却累計額	△1,175,695	△1,225,910
その他 (純額)	82,560	86,264
有形固定資産合計	4,615,974	4,759,737
無形固定資産		
のれん	853,197	941,147
その他	34,482	27,969
無形固定資産合計	887,679	969,116
投資その他の資産		
投資有価証券	3,617,357	3,580,985
その他	435,084	460,063
投資その他の資産合計	4,052,441	4,041,048
固定資産合計	9,556,096	9,769,902
資産合計	19,340,779	20,426,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 770,557	※ 925,009
短期借入金	400,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	140,004	144,060
未払法人税等	275,009	47,921
賞与引当金	213,251	109,166
その他	427,380	458,078
流動負債合計	2,226,203	2,184,236
固定負債		
長期借入金	489,994	387,753
リース債務	135,879	117,787
役員退職慰労引当金	140,174	149,287
退職給付に係る負債	419,962	427,131
資産除去債務	46,131	47,237
その他	93,832	170,148
固定負債合計	1,325,975	1,299,346
負債合計	3,552,178	3,483,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	9,987,892	10,405,271
自己株式	△489,921	△489,951
株主資本合計	14,064,551	14,481,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,139	111,610
為替換算調整勘定	1,477,919	2,210,458
その他の包括利益累計額合計	1,584,058	2,322,068
非支配株主持分	139,990	139,307
純資産合計	15,788,601	16,943,277
負債純資産合計	19,340,779	20,426,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,483,019	7,248,672
売上原価	3,940,165	4,386,512
売上総利益	2,542,853	2,862,160
販売費及び一般管理費	1,818,097	2,133,141
営業利益	724,756	729,018
営業外収益		
受取利息	48,002	42,501
受取配当金	13,122	4,865
持分法による投資利益	303,016	339,736
その他	88,228	23,467
営業外収益合計	452,369	410,570
営業外費用		
支払利息	5,171	12,882
為替差損	8,295	106,394
その他	21,397	9,388
営業外費用合計	34,864	128,666
経常利益	1,142,262	1,010,922
特別利益		
投資有価証券売却益	16,410	53,650
特別利益合計	16,410	53,650
特別損失		
減損損失	12,500	-
投資有価証券売却損	1,458	-
特別損失合計	13,958	-
税金等調整前四半期純利益	1,144,714	1,064,572
法人税、住民税及び事業税	238,738	223,067
法人税等調整額	47,636	78,253
法人税等合計	286,375	301,320
四半期純利益	858,338	763,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,859	2,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	852,479	760,762

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	858,338	763,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,566	5,470
為替換算調整勘定	295,642	655,408
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,118	78,958
その他の包括利益合計	326,091	739,836
四半期包括利益	1,184,430	1,503,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,178,570	1,498,772
非支配株主に係る四半期包括利益	5,859	4,316

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形等の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
受取手形	6,883千円	5,681千円
支払手形	13,095	10,509
電子記録債権	26,882	24,603
電子記録債務	121,567	111,873

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	379,941千円	400,391千円
のれんの償却額	33,370	135,798

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	5,313,605	1,169,413	6,483,019
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,313,605	1,169,413	6,483,019
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,979	1,461,886	1,542,866
計	5,394,585	2,631,300	8,025,885
セグメント利益	570,121	205,272	775,394

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	775,394
セグメント間取引消去	△691
のれんの償却額	△33,370
棚卸資産の調整額	△16,575
四半期連結損益計算書の営業利益	724,756

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては12,500千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、Access Professional Singapore Pte. Ltd. 及びAccess Professional Vietnam Company Ltd. を連結子会社としたことにより、のれん金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの増加額は490,608千円であります。当該のれんについては、報告セグメントに配分しておりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	5,658,418	1,590,254	7,248,672
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,658,418	1,590,254	7,248,672
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,198	1,459,938	1,534,136
計	5,732,616	3,050,192	8,782,809
セグメント利益	609,361	167,188	776,549

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	776,549
セグメント間取引消去	△11,194
棚卸資産の調整額	△36,336
四半期連結損益計算書の営業利益	729,018

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、レッツ株式会社を連結子会社としたことに伴い、のれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては223,748千円です。